

長崎市こども相談センターだより 第4号

和顔愛語 【穏やかな笑顔と思いやりのある話しかで人に接すること】

令和8年2月発行



長崎市魚の町4番1号（こどもみらい課内 電話：825-1949）

こども相談センター相談専用ダイヤル：829-1122

Eメール kodomosoudan_center@city.nagasaki.lg.jp 愛の一聲運動

全体研修会～少年補導委員の愛称を考えてみよう～

少年補導委員の活動の意義や目的について話し合うことを通して果たすべき役割を知り、少年補導委員としての職務上の課題解決の一助とするために開催している市少年補導委員協議会全体研修会を12月6日(土)市役所多目的スペースに於いて実施しました。当日は46名の市少年補導委員が参加し、市生涯学習企画課の紹介による「長崎市PTAを支援するファシリテーターの会」にご協力をいただきながら「①少年補導委員の愛称を考えよう」「②少年補導委員の担い手を増やそう」というテーマのもとワークショップ形式での研修を進めました。普段は話す機会の少ない他校区の補導委員の方々とも活発な意見交換ができ、楽しい雰囲気の中で自分たちの役割を再認識する有意義な時間となりました。※裏面に写真掲載



【グループワークの感想】※抜粋

- 和やかな雰囲気の中で日頃から考えていた話ができる
- いろいろな意見や活動内容の話を聞くことができた
- 話し合いで多様な価値観を知ることができ良かった
- 若い方々の話(意見)を聞くことができて良かった
- 初めての方とも楽しく意見交換ができる楽しかった
- 学校や地域とのつながりが大切だと思った
- 熱い思いを持って活動されている方が多く恐縮した
- どの地区にも同じような悩みがあることがわかった
- 活動が何かしら役立っていることを再認識できた
- 参加して良かった、何かを始めないと何も変わらない
- ファシリテーターの進行でスムーズな話合いができる
- △補導委員の在り方を考えさせられたが正解が不明
- △同じ地域同士で話し合った方が良かったのではないか
- △ファシリテーターが司会進行になっている場面が多く
- ゴールに向かって進んでいないように感じた

【①少年補導委員の愛称について】※抜粋

- ・少年(若者)見守り隊
- ・イーカオみちびき隊
- ・オレンジパトロール隊
- ・スマイルサポーター
- ・にこにこパトロール
- ・愛の一聲サポーター
- ・子育て地域サポーター
- ・オレンジサポーター
- ・地域(の)見守り隊
- ・こども見守り協力隊
- ・オレンジ愛のパトロール部隊
- ・キッズ見守り隊
- ・ながら見守り隊
- ・地域の応援団
- ・見守りレンジャー
- ・ヤングサポーター
- ・愛のパトロール隊
- ・こどもガードマン
- ・スマイルパトロール
- ・ハートウォーマースタッフ
- ・少年少女サポートーズ
- …etc.



【②担い手を増やすために】※抜粋

- ・地域行事などに参加し、現役保護者に声をかける
- ・赤い帽子やオレンジベスト姿で地域行事に参加
- ・地域にも情報発信する
- ・飲み会での一本釣り
- ・地域の安全の一端に携わっている活動であるという意識を大切にしていきたい
- ・小、中学校のPTAとつながりを持つ
- ・興味のありそうな人を誘って一緒に巡回してみる
- ・オンライン研修などを取り入れる
- ・学校との連携
- ・さまざまな団体の会議等で市補協をアピールする
- ・補導委員の活動拠点(集合できる場所など)をつくる
- ・報酬(謝礼金)を増額し、会費を徴収しないようにする
- ・同じ人ばかりに声がかかることが問題であると思うので、そのような人が引き受けるばかりではなく、断ることで新たな人材発掘につながるのではないかと思う
- ・引き受ける際に家族に反対されたことがあったので、社会に役立つ活動をしていることを更にアピールする



【今後の研修会についての提案】※抜粋

- ・次回もファミリープログラムのようなものを希望する
- ・グループワークは全員が発言しやすいので、
- ・今後もテーマを変えて実施してもらいたい
- ・各校区による事例発表会
- ・他地域での良い活動やユニークな活動を知りたい
- ・世代間ギャップが大きくなっていると思うので30代の子育て世代の話を聞くなどそれを埋めるための研修
- ・補導委員以外の人も一緒に参加できたらいいと思う
- ・グループ協議もいいが、講話でもいいかなと思う



▶▶▶ 活発な意見交換が行われたグループワークの様子 ◀◀◀

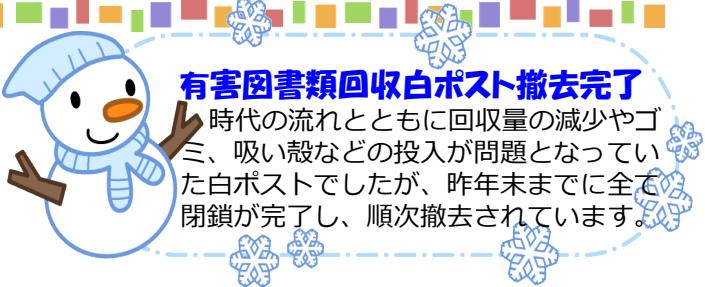


年末年始特別補導が終わり
次は年度末特別補導＆非
行防止キャンペーンです。

2月から3月にかけて『年度末特別補導＆非行防止キャンペーン』が実施されます。非行防止キャンペーンは、各校区や地区ごとに大型店舗前などでポケットティッシュを配りながら、青少年の健全育成と非行防止を呼びかけるとともに、長崎市少年補導委員協議会の活動をアピールする取組です。少年補導委員の皆さまは各校区の計画をご確認の上、ぜひ、ご参加ください。

| 4月～12月総計 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | その他 | 合計 |
|----------|------|-----|-----|-----|------|
| 1 飲酒 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 喫煙 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ①交通違反 | 12 | 1 | 7 | 3 | 23 |
| ②服装の乱れ | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| ③危険な遊び | 0 | 9 | 0 | 0 | 9 |
| ④外出時間注意 | 34 | 19 | 73 | 0 | 126 |
| ⑥買い物 | 3 | 2 | 1 | 0 | 6 |
| ⑧ゲームセンター | 39 | 20 | 57 | 5 | 121 |
| ⑨男女交際 | 0 | 0 | 6 | 0 | 6 |
| ⑩『愛の一聲』 | 3276 | 837 | 359 | 46 | 4518 |
| 合計 | 3364 | 889 | 503 | 54 | 4810 |

※R7年度の最終集計は、R8年度第1号に掲載予定です



《編集後記》 年間4回の発行で今号が令和7年度の最終号となりました。市補協やこども相談センターの取組を中心に出来るだけホットな情報を伝えしようと思いながら紙面構成を行ってきましたが、いかがだったでしょうか。次年度も少年補導委員の皆さまはじめ、ご愛読いただいている全ての皆さまのご期待に応えられるように頑張りたいと思います。(山鹿)